

SSI ニュースレター

2025 年度第 1 号

1. 2024 年度第 5 回理事会について

去る 6 月 7 日 (土) に 2024 年度第 5 回理事会が開催されました。入会者 (正会員 8 名, 学生会員 6 名), 2024 年度監査報告, 2025 年度事業計画と予算, 研究部会制度等について審議しました。

2. 2025 年度社員総会について

同日 2025 年度定時社員総会が開催され, 2024 年度事業報告・決算報告・監査報告, 2025 年度事業計画・予算が承認されました。なお, 事業報告・決算報告・事業計画と予算案につきましては, 巻末に資料として掲示いたします。また, 2024 年度の理事・監事は任期満了のため, 本社員総会をもって退任となり, 新理事会がスタートいたしました。

3. 2025 年度第一回理事会について

同日 2025 年度第 1 回理事会がオンラインで開催され, 以下の役員体制(敬称略)となりました。

【会長】伊藤賢一 (群馬大学)

【副会長】庄司昌彦 (武蔵大学)、北村順生 (立命館大学)

【理事 (50 音順)】伊藤賢一 (群馬大学)、猪原健弘 (東京科学大学)、岩井淳 (群馬大学)、遠藤守 (名古屋大学)、河又貴洋 (長崎県立大学)、北村順生 (立命館大学)、後藤晶 (明治大学)、坂田邦子 (東北大学)、庄司昌彦 (武蔵大学)、土屋祐子 (桃山学院大学)、鳥海不二夫 (東京大学)、中野邦彦 (武庫川女子大学)、中村雅子 (東京都市大学)、藤代裕之 (法政大学)、本田正美 (関東学院大学)

【監事】記虎優子 (同志社女子大学)、音好宏 (上智大学)

【事務局長】木下浩一 (立教大学)

【副事務局長】会計担当: 佐々木達矢 (郡山女子短大)、対外メーリングリスト担当: 河井大介 (青山学院大学)、庶務担当: 橋本純次 (社会情報大学院大学)、元事務局長 (1 年限り): 後藤晶 (明治大学)

【委員会】

・総務委員会委員長: 後藤晶 (明治大学)

・研究活動委員会委員長: 庄司昌彦 (武蔵大学)

〃 副委員長: 本田正美 (関東学院大学)

・学会誌編集委員会委員長: 猪原健弘 (東京科学大学)

〃 副委員長: 岩井淳 (群馬大学)

- ・表彰委員会委員長：坂田邦子（東北大学）
 - 〃 副委員長：北村順生（立命館大学）
- ・若手支援委員会委員長：藤代裕之（法政大学）
- ・渉外国際委員会委員長：鳥海不二夫（東京大学）
- ・広報ネットワーク委員会委員長：中村雅子（東京都市大学）

【支部】

- ・北海道・東北支部支部長：大内斎之（新潟経営大学）
- ・関東支部支部長：服部哲（駒澤大学）
 - 〃 副支部長：岩井淳（群馬大学）
- ・中部支部支部長：遠藤守（名古屋大学）
- ・関西支部支部長：土屋祐子（桃山学院大学）
 - 〃 副支部長：中野邦彦（武庫川女子大学）
- ・中国・四国支部支部長：中俣保志（香川短期大学）
 - 〃 副支部長：本田正美（関東学院大学）
 - 〃 事務局長：野田哲夫（島根大学）
- ・九州・沖縄支部支部長：林田真心子（福岡女学院大学）
 - 〃 事務局長：河又貴洋（長崎県立大学）

4. 今年度の研究部会新設・継続申請は 8 月

今年度も研究部会の新設・継続事業を行います。研究部会とは、複数の機関に所属する会員 3 名以上が集まれば、既存の定例研究会や支部活動とは別に自由に組織いただけるもので、1 年間の活動に対して学会から最大 5 万円の支給金が支払われます。

申請要綱などは 8 月にアナウンスされます。みなさまの研究活動にぜひご活用ください。

5. 2025 年度学会大会について

2023 年度社会情報学会大会は、2025 年 9 月 27 日（土）・28 日（日）に東京大学（本郷キャンパス）で開催されることとなりました。今回は、会場対面を基本とし、発表も原則として、会場対面となります。学会大会ウェブサイトも開設されました。

<https://award-con.com/ssi2025/>

6. 学会賞受賞者のご紹介

学会賞の受賞が決定されたみなさんをご紹介します(敬称略)。

優秀論文賞：	Zhaoyuan LIU	J Socio-Informatics 17(1)
論文奨励賞：	山本輝太郎，後藤晶	社会情報学 13(1)

論文奨励賞： 山中惇史 社会情報学 13(3)
大学院学位論文賞（修士課程）： 平山朝之（明治大学）

一般社団法人社会情報学会
総務委員会

以下・巻末資料

2024 年度事業報告	pp.4-11
2024 年度収支報告	p.12
2025 年度事業計画	pp.13-15
2025 年度予算案	p.16

2024 年度事業報告 (一般社団法人 社会情報学会 2025 年度社員総会 資料)

1. 学会大会

- 日程 : 2024 年 9 月 14 日(土)、15 日(日)
- 大会テーマ : 「社会情報の多元性と秩序構想」
- 開催方式 : 香川短期大学,対面を基本+Zoom 配信 (Zoom 発表あり)
- 基調講演: 「情報空間の秩序構想とデジタル立憲主義」
山本 健人 (北九州市立大学法学部准教授)
- シンポジウム: 「社会情報の多元論」 司会: 原島 大輔 (早稲田大学)
登壇者: 奥野克巳 (立大), 篠原雅武 (京大), 水野大二郎 (京都工業繊維大)

大会参加登録者数	大会	(現地参加)	懇親会
合計	195	(177)	83
正会員	92	(88)	40
学生会員	21	(17)	12
学生非会員	22	(20)	5
非会員	14	(16)	4
減額会員	3	(3)	0
名誉会員	1	(0)	0
協賛会員	6	(3)	0
WS 発表非会員	10	(9)	1
WS のみ参加非会員	7	(2)	0
スタッフ等	19	(19)	16

● 発表数概要

	自由論題	WS	連携報告	セッション数	参加者数
2024	59	8	1	24	195

<参考>

	自由論題	WS	連携報告	セッション数	参加者数
2023	43	7	1	21	206
2022	38	7	2	19	184
2021	27	6	1	14	165
2020	30	6	1	16	139
2019	43	5	1	17	

2. 研究会等開催 (日付順)

■ 8 月 (6 月) 定例研究会【実証・政策部門】

- ・ 情報コミュニケーション学会第 36 回研究会／第 11 回社会コミュニケーション部会
- ・ 演題：社会科学におけるオンライン実験研究の現状と課題
講演者：後藤晶 (明治大学)
- ・ 開催日：8 月 25 日 (日) 12:30-17:00
- ・ 開催形態：ハイブリッド
- ・ 現地会場：敦賀市生涯学習センター (福井県敦賀市東洋町 1-1-1)
- ・ オンライン：Zoom

■ 12 月定例研究会【理論部門】

主催：社会情報学会 (立教大学社会学部と共催)

日時：2024 年 12 月 21 日 (土) 14:00~16:30

会場：立教大学池袋キャンパス本館 1202 教室 (対面のみ)

使用言語：韓国語および日本語

講演タイトル：「先端技術に潜む闇：韓国におけるプラットフォーム技術社会を
解読する」

講演者：イ・グァンソク ソウル科学技術大学教授

討論者：大畑 裕嗣 (明治大学)

山中 惇史 (立教大学大学院)

司会： 是永 論 (立教大学)

<https://sociology.rikkyo.ac.jp/news/2024/hc09nv0000004dad.html>

参加者：8 名

■ 第 31 回社会情報システム学シンポジウム (社会情報システム学研究会と共催)

開催日：2025 年 1 月 31 日 (金) 15:00~18:00, 2 月 1 日 (土) 10:00:~13:00

<http://sig-iss.work/>

シンポジウムテーマ：「計算社会科学の発展」

シンポジウム 1:

タイトル：新型コロナワクチン関連偽誤情報の拡散とその要因

講演者：鳥海不二夫 (東京大学)

シンポジウム 2

タイトル：グローバル経済ネットワークと経済安全保障

講演者：水野貴之 (国立情報学研究所)

一般発表：10 件

会場：チャレンジ石垣島（ハイブリッド開催）

参加費：登壇者 3,000 円、聴講者無料

聴講者：44 名

■ 3 月定例研究会【数理部門】

2025 年 3 月 17 日（月）10:00-12:20 オンライン開催 <https://x.gd/8b6wB>

テーマ：「計算社会科学とその周辺 Vol.13～マーコム～」

第一部 10:00 ～ 11:00 『Trust-Distrust モデル』によるイノベーションの普及要因
分析」城西国際大学 経営情報学部 准教授 藤居誠先生

第二部 11:05 ～ 12:10 「本音と建前のオピニオンダイナミクスモデル」鳥取大学
工学研究科 畑谷駿介

12:10～質疑応答 後に閉会

主催：社会情報学会(SSI) 数理部門研究会(2024)

共催：立教大学 社会学研究科 計算社会科学研究室

形式・申込：要登録、参加無料

参加者：10 名

■ 2024 年度 社会情報学会・日本メディア学会修士論文報告会【若手研究支援部門】

日時：2025 年 3 月 30 日（日）13:00-17:15

開催方法：Zoom

発表者数：20 名

参加人数：約 60 名

3. 機関誌

和文誌『社会情報学』を 3 号（第 13 巻 1 号、第 13 巻 2 号、第 13 巻 3 号）発行した。英文誌 Journal of Socio-Informatics を 1 号（Vol. 17 No. 1）発行した。

4. 表彰

以下の各賞を授与した。

学会功労賞 該当なし

学会大会功労賞 2024 年度 社会情報学会(SSI) 学会大会実行委員会

(代表：中俣 保志 委員長（香川短期大学）)

社会情報学貢献賞 該当なし

優秀文献賞 齋藤 長行（仙台大学）『子どものデジタル・ウェルビーイングー最善の利益をめざす国際機関による取り組み』明石書店, 2023 年 4 月 20 日刊

優秀論文賞 該当なし

論文奨励賞

後藤 晶 (明治大学) 社会情報学第 12 巻 1 号

谷原つかさ (立命館大学)、山口真一 (国際大学) Journal of Socio-Informatics, 16(1)

大学院学位論文賞・奨励賞

宇田川 敦史 (東京大学) 博士論文

石橋 真帆 (東京大学) 博士論文

大学院学位論文奨励賞：該当なし

研究発表優秀賞

劉 沫好 (東京大学大学院)

名朱 佩佩 (名古屋大学)

吉田 豊 (筑波大学大学院)

新進研究賞

宇田川 敦史 (東京大学大学院)

石橋 真帆 (東京大学大学院)

5. 若手支援・研究支援

2024 年度の研究部会は以下の 3 部会となった。

計算社会科学研究部会 (主査 鳥海不二夫 東京大学)

デジタル社会とウェルビーイング研究部会 (主査 齋藤長行 仙台大学)

シビックテック・デザイン研究部会 (主査 澁谷遊野 東京大学)

6. 広報活動

学会ホームページ (Facebook を含む) の様々な更新

会員メーリングリストを通じたメール配信

学会ニュースレターの発行 (4 号)

7. 記念事業

記念事業 (学会大会予稿集アーカイブ化) 報告 2025.5.20 現在

1. J-Stage 上における過年度の研究発表論文の公開状況

誌名：『社会情報学会大会研究発表論文集』

URL: <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/ssiproceedings/-char/ja>

(1) 公開済

- ・ 2024 巻 58 本 (他、非掲載 1 本)
- ・ 2023 巻 40 本 (他、非掲載 4 本)
- ・ 2022 巻 45 本
- ・ 2021 巻 30 本

- ・ 2020 巻 32 本 (他、非掲載 1 本)
- (2) 公開作業中 (業者への入稿済)
 - ・ 2019 巻 46 本
 - ・ 2018 巻 35 本 (他、非掲載 2 本)
 - ・ 2017 巻 33 本
 - ・ 2016 巻 38 本 (他、非掲載 3 本)
 - ・ 2015 巻 50 本 (他、非掲載 2 本)
 - ・ 2014 巻 50 本 (他、非掲載 18 本)
 - ・ 2013 巻 46 本 (他、非掲載 2 本)
 - ・ 2012 巻 63 本

※ 非掲載は、著者による公開拒否の連絡あり、または保存ファイルの破損による。

2. 学会 HP での論文公開について

掲載論文数が大量となるため、学会 HP 上では上記 J-Stage サイトへのリンクを記載するに留めることとする。

3. 今後の学会大会における研究発表論文の扱い

今後は、各年度の研究活動委員会で各大会の研究発表論文の J-Stage 公開作業を引き継いでいく。(新旧研究活動委員長と調整済)

8. 総会

2024 年 6 月 1 日 (土) に社員総会をオンライン形式で開催し、各種報告のほか、以下の付議事項を審議した。

付議事項	結果
第1号議案：2023年度事業報告の承認に関する件	承認
第2号議案：2023年度収支決算報告の承認に関する件	承認
第3号議案：2024年度事業計画の承認に関する件	承認
第4号議案：2024年度収支予算の承認に関する件	承認

9. 理事会

- 第1回理事会(online) 6月1日 理事 11名、監事 2名、オブザーバー2名が出席
- 第2回理事会(hybrid) 9月14日 理事 12名、監事 2名、オブザーバー6名が出席
- 第3回理事会(online) 12月7日 理事 10名、監事 2名、オブザーバー5名が出席
- 第4回理事会(online) 3月22日 理事 8名、監事 2名、オブザーバー7名が出席

10. 委員会

本学会が目的とする事業を達成するため下記委員会において、学会大会、シンポジウム、研究会等の開催、機関誌の発行、表彰、規則の改定、他機関との連携、社会情報に関する情報発信、その他について検討した。

総務委員会 (岡田勇委員長) 年 4 回開催 (オンライン)

表彰委員会 (猪原健弘委員長) 年 7 回開催 (オンライン)

1 1. 支部

< 東北支部 (大内齋之支部長) >

社会情報学会(SSI)東北支部 支部研究会

日時: 2025 年 3 月 8 日 (土) 13:00~17:10

場所: 東北大学大学院情報科学研究科 中会議室

■ 第一部 国際ミニシンポジウム

「災害情報と外国人: リスク・コミュニケーションの視点から」

■ 第二部 研究発表会 (全 5 件)

< 関東支部 (山本佳世子支部長) >

関東支部では、2025 年 3 月 11 日 (火) 13 時 00 分~16 時 30 分にオンライン (ZOOM) により研究発表会・研究会を開催いたしました。研究発表会の参加者は 15 名 (うち学会員は 13 名) で、4 件の研究発表 (うち会員は 3 件、非会員は 1 件) がありました。オンラインでの開催であったせいか、全国から発表者、参加者がおり、とても充実した研究成果の発表、議論が行われました。また、研究会の参加者は 10 名 (うち学会員は 9 名) で、宇津圭祐先生 (東海大学情報理工学部情報メディア学科准教授) に「位置情報に基づく災害ハザード情報提供システム」と題するご講演をしていただきました。こちらにも全国からの参加者がおり、質疑応答ではたいへん活発な議論が行われました。

< 中部支部 (遠藤守支部長) >

2025 年 1 月 11 日、芸術科学会中部支部および情報文化学会中部支部との共催により、社会情報学会中部支部研究会が中京大学八事キャンパスにて開催された。18 件の口頭発表がなされ、参加者 52 名であった。

< 関西支部 (諏訪博彦支部長) >

「社会システムと情報技術研究ウィーク in ルスツ 2025」

2025 年 2 月 27 日(木)-3 月 1 日(土)

<https://www.ai.comp.ae.keio.ac.jp/wssit2025/index.html>

複数団体との共同開催

現地参加者:50 名,オンライン参加者:6 名,参加者合計:56 名

<中国・四国支部 (中俣保志支部長) >

研究大会主催・共催プログラム (学会ワークショップ)

日時 9 月 14 日 午前 10 時~12 時

WS3 「<九州・沖縄支部&中国・四国支部合同企画>アイランド・プロモーションー<内と外の島嶼社会情報学>~島から考える「地方創生」プロモーション~」

日時 9 月 15 日 午前(9:30~11:30)

WS4 「地方の情報化社会とデジタル・ウェルビーイング —情報教育と「ゲーム 規制条例とを事例として」

日時 9 月 15 日 午後 2(15 時 15 分~17 時 15 分)

WS8 「地方におけるデジタル社会のトラストと政治空間」

社会情報学会中国・四国支部第 1 回研究発表会

日程：2024 年 12 月 14 日(土) 13:30~17:10

会場：島根大学・オンライン

発表件数 総計計 9 件

参加者 総計 18 名(現地 17 名オンライン 1 名)

社会情報学会中国・四国支部第 2 回研究発表会

日程：2025 年 2 月 22 日(土)

会場：香川短期大学・オンライン

発表件数 総計計 6 件

参加者 総計 19 名(現地 8 名オンライン 11 名)

<九州・沖縄支部 (河又貴洋支部長) >

2024 年社会情報学会 (SSI) 大会@香川短期大学

☆ WS3 アイランド・プロモーションー<内と外の島嶼社会情報学>~島から考える「地方創生」プロモーション~ <九州・沖縄&中国四国支部共同企画>

日時：2024 年 9 月 14 日 (土) 10:00

【司会・登壇】

司会&コメンテータ：河又貴洋 (長崎県立大学シーボルト校)

報告 1：河井孝仁 (東海大学客員教授)

報告 2：鯨本あつこ (離島経済新聞社代表理事)

報告 3：額賀順子 (男木島図書館館長)

コメンテータ：野田哲夫 (島根大学教授)

1 2. 選挙

選挙管理委員会（関谷直也委員長）を組織し、WEB 投票方式で評議員選挙・役員候補者選挙、郵送方式で会長選挙を実施し、それぞれ 30 名の評議員・10 名の役員候補者（理事）・1 名の役員候補者（監事）・1 名の会長候補と 1 名の副会長候補を選出した。

1 3. 会員の現況

	2024年度末現在	2023年度末現在	増減
正会員	497	501	-4
学生会員	91	94	-3
名誉会員	11	11	0
団体・賛助会員	4	2	+2

以上

収支決算案(一般会計)						
-一般社団法人社会情報学会						
自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 31 日 (単位:円)						
大科目	中科目	小科目	決算額	予算金額	増減金額	備考
I 収入の部						
1 会費収入						
	正会員		3,416,000	4,200,000	-784,000	
	正会員(減額)		60,000	70,000	-10,000	
	学生会員		47,000	60,000	-13,000	
	団体会員		150,000	150,000	0	
	賛助会員		0	0	0	
	退年度会費		228,000	300,000	-72,000	
2 雑収入						
	受取利息		8,586	0	8,586	
	著作権収入		57,915	100,000	-42,085	
	その他雑収入		0	0	0	
当期収入合計	A		3,967,501	4,880,000	-912,499	
II 支出の部						
1 事業費						
	和文学会誌発行費		288,200	650,000	-361,800	年2回発行、学会誌XML化費用
	英文学会誌発行費		135,300	120,000	15,300	年1回発行、翻訳
	学会誌査読料		217,152	400,000	-182,848	和文誌、英文誌査読料
	旅費支援費		114,012	600,000	-485,988	
	研究部会費		150,000	250,000	-100,000	
	若手研究助成費		0	1,200,000	-1,200,000	研究助成制度
	記念事業費		0	1,200,000	-1,200,000	
	委員会運営費		263,526	450,000	-186,474	
		研究活動委員会	33,411	300,000	-266,589	謝金、旅費、研究会アルバイト
		表彰委員会	180,000	150,000	30,000	学会賞副賞、審査謝金
		広報ネットワーク委員会	50,115	0	50,115	
	支部助成費		297,787	305,000	-7,213	
		東北支部	22,274	50,000	-27,726	
		関東支部	30,000	30,000	0	
		中部支部	0	25,000	-25,000	
		関西支部	50,000	50,000	0	
		中国四国支部	111,273	50,000	61,273	
		九州沖縄支部	84,240	100,000	-15,760	
	支部助成予備費		0	100,000	-100,000	
	関連学会費		75,000	100,000	-25,000	横断連合、社会学系2774他
	学会大会運営費		1,373,904	800,000	573,904	学会大会費用、査読料、大会参加費収入
	海外旅費支援		0	0	0	海外旅費支援
	シンポジウム開催費		166,822	100,000	66,822	社会情報システム学シンポジウム共催金他
	事業費合計		3,081,703	6,275,000	-3,200,510	
2 管理費						
	会議費、慶弔費		18,360	20,000	-1,640	会場費他
	旅費交通費		0	100,000	-100,000	理事会、総会交通費
	通信費		89,168	50,000	39,168	サーバー、NTT、切手、メール便
	消耗品費		127,248	150,000	-22,752	封筒、用紙、のし封筒
	業務委託費		1,734,801	1,960,000	-225,199	
		編集作業委託	215,160	260,000	-44,840	アトラス
		事務作業委託	1,296,900	1,350,000	-53,100	勝美印刷 (印改修費含む)
		経理作業委託	222,741	250,000	-27,259	精力会計士
		会費徴収委託	0	100,000	-100,000	
	支払手数料		57,492	80,000	-22,508	振込手数料、ストライプ手数料含む
	選挙費用		396,000	450,000	-54,000	コピー、旅費、封筒、後納料金
	法人税等・租税公課		70,000	80,000	-10,000	都税(均等割)、法人登記費用、印紙税
	新聞図書費		6,006	10,000	-3,994	学術の動向購読料
	総会費用		0	80,000	-80,000	謝金、弁当代、アルバイト代
	管理費合計		2,499,075	2,980,000	-480,925	
3 予備費						
	予備費支出		0	0	0	
当期支出合計	B		5,580,778	9,255,000	-3,681,435	
当期収支差額 C=A-B			-1,613,277	-4,375,000	2,761,723	
前期繰越収支差額 D			19,448,100	19,448,100	0	
次期繰越収支差額 C+D			17,834,823	15,073,100	2,761,723	

2025 年度事業計画 (一般社団法人 社会情報学会 2025 年度社員総会 資料)

[目的]

社会情報学とその応用についての研究成果の公表、知識の交換、内外の関連学会との連携協力等を行うことにより、社会情報学の進歩と普及をはかり、学術の振興と社会の発展に寄与することを目的とする。

[事業]

上記の目的を達成するために、次の事業を行う。

- 一 学会大会、シンポジウム、講演会並びに研究会等の開催
- 二 機関誌、研究報告書、その他の刊行物の発行
- 三 その他必要と認められる事業

[個別の事業]

1. 学会大会

日時： 2025 年 9 月 27 日 (土)、28 日 (日)

開催校：東京大学 本郷キャンパス

実行委員長：関谷直也先生 (東京大学)

2. 機関誌 (編集委員会)

和文誌『社会情報学』を年 3 回 (14 巻 1 号： 2025 年 6 月、14 巻 2 号： 2025 年 12 月、14 巻 3 号： 2026 年 3 月) 発行する。

英文誌 *Journal of Socio-Informatics* を年 1 回 Vol. 18 No.1: 2025 年 9 月) 発行する。

3. 10 周年記念事業 (記念事業実行委員会：北村順生委員長)

2012 年に本会が設立してから開催されてきた学会大会の発表原稿をアーカイブ化し、J-stage ならびに学会 HP にて公開する事業を行う。

4. 委員会活動

<研究活動委員会>

2024 年度と同様に、理論部門、実証政策部門、数理部門、若手研究支援部門の 4 部門体制により、6 月、12 月、2 月に各部門による定例研究会を、3 月には若手研究支援部門による修士論文報告会を開催する予定である。また、例年 1 月に開催される社会情報システム学シンポジウムとの共催も予定されている。

<若手支援委員会>

学際的研究合宿と大会における旅費支援事業を行う。

<総務委員会>

研究部会の設置事業を行う。

<表彰委員会>

2024 年度と同様に各種学会賞の表彰審査と表彰式の運営を進める。また新たに顕彰を開始する予定の「会長賞」の選考を滞りなく進める。

<広報ネットワーク委員会>

学会サイトの管理・運営について、引き続き検討し、必要に応じて見直していく。

5. 支部活動

<北海道東北支部>

事業名： 支部研究会

予定日時： 2026年3月

予定場所： 仙台市・東北大学大学院情報科学研究科

事業内容： ミニシンポジウムと研究発表を実施予定

<関東支部> 今年と同様に研究発表会、研究会を開催する。

<中部支部> 昨年と同様に研究会発表、研究会を開催する。

<関西支部> 昨年度と同様に研究発表会、研究会を開催する

<中国・四国支部>

年度内2回の研究発表会を企画予定。

2025年12月中に鳥取短期大学（鳥取県倉吉市）・オンライン併用で開催予定。

2026年2月中に香川短期大学（香川県宇多津町）・オンライン併用で開催予定。

<九州・沖縄支部>

「地域社会情報学」研究会

【島嶼編】（「島嶼社会情報学研究会」）及び

【メディア環境編】（「リアル体験型メディア研究会」）

の開催

6. 総会・理事会・委員会

2025 年 6 月 7 日(土)に定時社員総会を開催し、2024 年度決算、2025 年度予算、他の議案について審議する。理事会は年 4 回以上開催する。委員会を随時開催し、学会大会、研究会等の開催、機関誌の発行、社会情報に関する情報発信、調査研究、提言作成、その他について検討する。

7. 選挙

今年度は実施しない。

以上

I 収入の部		2025年度予算	増減金額	2024年度決算
1 会費収入				
	正会員	4,000,000	584,000	3,416,000
	正会員 (減額)	60,000	0	60,000
	学生会員	45,000	-2,000	47,000
	団体会員	150,000	0	150,000
	過年度分	250,000	22,000	228,000
2 雑収入				
	受取利息	10,000	1,414	8,586
	著作権収入	60,000	2,085	57,915
	その他雑収入	0	0	0
当期収入合計		4,575,000	607,499	3,967,501
II 支出の部		2025年度予算	増減金額	2024年度決算
1 事業費				
	和文学会誌発行費	600,000	311,800	288,200
	漢文学会誌発行費	100,000	-35,300	135,300
	学会誌五読料	350,000	132,848	217,152
	学会大会運営費	1,200,000	-173,904	1,373,904
	シンポジウム開催費	0	-166,822	166,822
	研究部会費	250,000	100,000	150,000
	旅費支援費	600,000	485,988	114,012
	若手研究事業助成費	800,000	800,000	0
	記念事業費	1,500,000	1,500,000	0
	常設委員会費	480,000	216,474	263,526
	研究活動委員会	300,000	266,589	33,411
	広報ネットワーク委員会	0	-50,115	50,115
	表彰委員会	180,000	0	180,000
	支部助成費	300,000	2,213	297,787
	北海道東北支部	50,000	27,726	22,274
	関東支部	30,000	0	30,000
	中部支部	0	0	0
	関西支部	50,000	0	50,000
	中国四国支部	50,000	-61,273	111,273
	九州沖縄支部	120,000	35,760	84,240
	関連学会費	200,000	125,000	75,000
	事業費合計	6,330,000	3,270,571	3,081,703
2 管理費				
	会費費	20,000	1,640	18,360
	旅費交通費	100,000	100,000	0
	通信費	90,000	832	89,168
	消耗品費	100,000	-27,248	127,248
	業務委託費	2,050,000	315,199	1,734,801
	編集作業委託	350,000	134,840	215,160
	事務作業委託	1,350,000	53,100	1,296,900
	経理作業委託	250,000	27,259	222,741
	会費徴収委託	100,000	100,000	0
	支払手数料	60,000	2,508	57,492
	選挙費用	0	-396,000	396,000
	法人税・租税公課等	70,000	0	70,000
	新聞図書費	10,000	3,994	6,006
	管理費合計	2,500,000	925	2,499,075
当期支出合計		8,830,000	3,271,496	5,580,778
		2025年度予算	増減金額	2024年度決算
当期収支差額		-4,255,000	-2,641,723	-1,613,277
前期繰越収支差額		17,834,823	-1,613,277	19,448,100
次期繰越収支差額		13,579,823	-4,255,000	17,834,823